

中田かわら版

8月号

～中田地区の地域活動をお知らせします～

発行：中田連合地区経営委員会

協力：中田連合自治会 泉区役所

制作：中田かわら版制作編集委員会

横浜市踊場地域ケアプラザ

わが町「中田の今、むかし」(上)



石巻下野守康敬の墓（中田東 4-56）H22 年 7 月撮影

遺跡）などが出土するくらいだから。

そんな古代ではなく、もう少し私たちの身近な話題として「中田」の郷土史を考えてみたい。一つの視点は神社仏閣（御霊神社、中田寺）、頌徳碑、お殿様、お代官、地誌、道祖神など知る人ぞ知る、まだまだ中田では生きた言葉である。神奈川県や日本全体から見れば、このちっぽけな町だが北条・小田原城、豊臣秀吉、徳川家康と深い関わりがあったと知ったら、多少は関心を持たれるのではないか。年代的には天正 18 年（1590 年）、今から 420 年前に遡る話である。

豊臣秀吉は天下統一に向け、最後の牙城小田原城を攻め落とそうとしていた。幾度か降伏の条件を打診したが北条方は一向に動こうとはしない。折も折、北条方の武将が豊臣方の陣地に攻撃を加える事件が勃発。秀吉にとってはいい口実になった。直ちに北条氏直に上洛を命じたが、この時も上洛が遅れる。俗に言う「小田原評定」である。氏直はようやく使者に石巻康敬（いしのまきやすたか）を送ったが時すでに遅く上洛緩怠の重罪で捉えられ、徳川家康に預けられる。

石巻康敬は小田原北条の武将であり評定衆も務めた有能な重要人物。家康は小田原城攻めにあたり、彼から城の内部の様子を詳しく聞きだし、陥落に大きく貢献することとなった。家康は石巻を罰することなく、重用するとともに鎌倉郡中田村に蟄居（ちっきょ：閉門の上、自宅の一室に謹慎させる罰）を命じる。新編相模風土記稿によると、わずか 1 年 5 か月ほどで蟄居が解かれている。石巻はその後、幕府から旗本を命じられ、中田に知行地も与えられている。住民の信頼も厚く、村の発展にも寄与している。慶長 18 年（1613 年）波乱に満ちた 80 年の人生を終えた。現在の墓は宝暦 12 年（1793 年）9 月、7 代目の石巻康福が 150 回忌に建てたものである。

（編集委員 宮田貞夫）

今の中田を語るのは、そう難しいことではない。情報は豊富だし風土習慣、風景までありのままに見聞きできるからである。ただ、一口に中田を語るとしても、何時の時代から書き始めるかによって見方が変わってくる。先史時代や縄文時代からスタートすることもできる。例えば中田から縄文土器（かばた

9月のイベント

【平成22年度敬老会】

日程 9月20日(月)
式典 12:30~13:00
園芸 13:00~14:30
場所 中田小学校体育館
対象 満75歳以上の方
内容 葛野小音楽クラブの演奏・合唱。中田中吹奏楽部の演奏。ハ一モニカ演奏など

【中田御霊神社霊大祭】

9月26日(日)
今年は、長後街道までの短縮順路で神輿と山車が回ります。また、鳥居前の道路は歩行者天国となり、露天商やカラオケなどでにぎわいます。
10:00~歩行者天国
13:00~神輿渡御と山車曳きの宮出し
16:30~カラオケ
19:00~女性演歌歌手・野中彩央理ほか

定期イベント情報

- 二十日会(一人暮らし高齢者の食事会:要予約) 9月19日(日) 11:45~踊場地域ケアプラザ
- 中田友遊会(高齢者サロン) 9月9日(木) 13:30~15:00 中田町会館
- 憩いの会(宮の台サロン) 9月2日(木) 12:00~14:30 宮の台町内会館
- ひまわり(広町サロン) 9月13日(月) 13:00~15:00 広町自治会館
- 町ぐるみ健康づくり活動 9月4日・18日(土) 10:00~11:30 立場地区センター
- 春日健康づくり教室 9月5日・19日(日) 9:30~11:00 葛野コミュニティーハウス
- 中田希望会(中途障がい者の会) 9月9日・23日(木) 踊場地域ケアプラザ
- 中田子育てサロン 9月10日(金) 10:15~11:45 踊場地域ケアプラザ
- 中田社協子育てサロン 9月23日(木) 10:15~11:45 葛野コミュニティーハウス
- 白百合愛児園(連絡先 805-5911)・園庭開放 毎週木曜日・土曜日
・図書の日 第1第4火曜 10:00~11:00
- にこにこパーク(親子の広場) 毎週月・水・金 10:00~15:00 白百合ベビーホーム
- 青少年居場所作り 9月18日(土) 9:30~11:30 立場地区センター

◆ 「中田」に関する参考資料(本、記念誌など)

「中田」に関する参考資料が載っている本や記念誌です。

- 「ふるさと中田」(1~4号、中田連合記念誌実行委員会) S52年・61年・H9年・19年
- 「郷土いずみ」(1~16号、泉区歴史の会) H7年~22年
- 「中和田郷土史」(中和田郷土史編集委員会) S48年
- 「いずみ いまむかし」(泉区小史編集委員会・同地域振興課) H8年
- 「うんまの背2」(富士見丘自治会) H11年
- 「横浜泉『地理・歴史探訪』」(津田芳夫著) H5年
- 「横浜市町名」(横浜市民局) S57年
- 「長後街道絵巻」(小島貞雄著) H3
- 「創立五十周年記念誌」(中田町青年団) S36年
- 「日本歴史地名体系」(神奈川県全図) 平凡社
- 「皇国地誌」(横浜市文化財研究調査会)



御霊神社

このチラシの情報をより詳しく知りたい方は、踊場地域ケアプラザ 生田(いくた)まで問い合わせください。

TEL 801-2114

FAX 801-2923